

津山中央病院 連携広報誌

2026年
4月号

メディネット



Vol.270



ドイツの森のチューリップ（赤磐市）

撮影 徳田名誉院長

私たち津山慈風会は、地域の皆さんにやさしく寄り添います

Topics

パルスフィールドアブレーション

パルスフィールドアブレーション

津山中央病院 循環器内科 医長

つしま りゅう

津島 龍

専門分野

・不整脈・循環器内科一般

専門医・指導医

- ・日本内科学会認定内科医
- ・日本内科学会認定総合内科専門医
- ・日本循環器学会認定循環器専門医
- ・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
- ・日本心血管インターベンション治療学会認定医
- ・植込み型除細動器/
ペースングによる心不全治療研修修了



†心房細動に対するカテーテルアブレーション

発作性心房細動は、約 80-90%が肺静脈由来の異常な電気興奮により引き起こされることが解明され、2000 年にカテーテルアブレーションによる肺静脈隔離術が報告されました。それ以来、心房細動に対するカテーテルアブレーションは、自覚症状を軽減し、心不全入院や脳卒中のリスクを減少させるなどの良好な結果を出しながら、飛躍的に発展してきました。心房細動に対するカテーテルアブレーションは、高周波というエネルギーを用いて心臓の筋肉の一部を焼灼する高周波アブレーションやバルーンの中に冷凍ガスを注入し、心筋組織を凍結させるクライオバルーンアブレーションなどで施行されてきました。これらのアブレーションは高い治療成績を挙げておりますが、熱エネルギーを用いるため、周囲組織への影響（左房食道瘻、横隔神経麻痺、胃蠕動運動障害など）が問題となっていました。

†パルスフィールドアブレーション

パルスフィールドアブレーションは、国内で 2024 年 9 月に保険適用となった新たなカテーテルアブレーションの方法です。カテーテル電極に非常に短いパルス電圧をかけることで電極周囲に電場を形成し、心筋細胞の膜に小さな孔を開けます(図1)。孔が開いた細胞は正常に機能できなくなり、心筋細胞の破壊が効果的に行われます。組織には特異的な電場の閾値があるため、心筋細胞に対して選択的にダメージを与えることができます。そのため、従来の高周波アブレーションやクライオアブレーションなどで問題となっていた周囲組織への損傷リスクが減り、治療の安全性が向上するとされております。また、高周波アブレーションと比較し、手技時間が短くなり、患者様への負担も少ないと考えられます(図2・図3)。

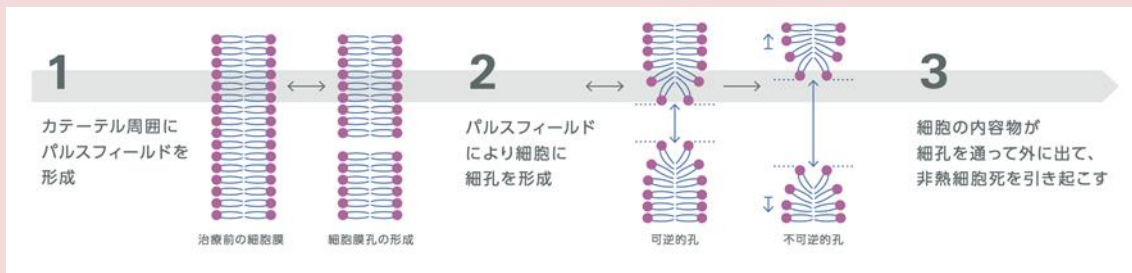


図1：パルス電場により細胞膜に孔が開く仕組み



図2：パルスフィールドアブレーションに使用するカテーテル

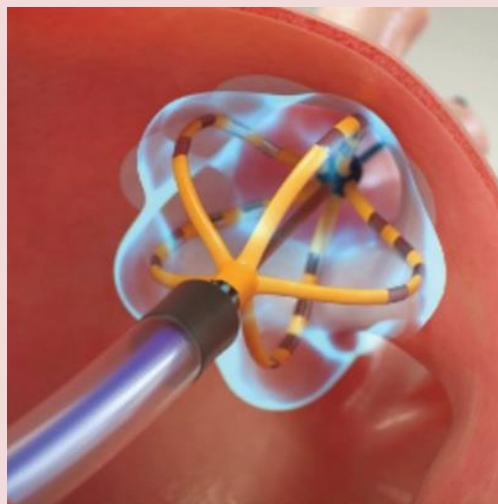


図3：心臓内で展開したパルスフィールドアブレーション用カテーテル

当院では2025年10月からパルスフィールドアブレーションを使用しています。パルスフィールドアブレーションは、心房細動にのみ使用可能であるため、心房粗動を併存している方は高周波アブレーションで行うなど、患者様に最適な方法を選択し、治療しています。心房細動に対するカテーテルアブレーションを希望される場合や不整脈の治療に悩まれている場合は、水曜日の不整脈外来へご紹介ください。

2026年4月よりIMRT(強度変調放射線治療)を開始します

2026年4月よりIMRT(強度変調放射線治療)を開始します。当院は県北地域で唯一の放射線治療施設として、より高精度な治療提供を行います。

IMRTは照射強度を細かく制御することで、腫瘍への線量集中と正常組織の線量低減を両立できる点が最大のメリットであり、有害事象の軽減と線量増加による治療成績の向上が期待されます。

また、IMRTは汎用性が高く、限局性固形癌全般や一部の緩和照射など幅広い適応を有します。当院では一部の頭頸部腫瘍を除き、IMRT適応と判断された症例に対して治療実施が可能です。

さらに当院には陽子線治療装置も備えており、IMRTと陽子線治療を適切に使い分けられる全国でも数少ない施設です。患者さんにとって、より効果が高く、副作用の少ない治療の提供に努めてまいります。



放射線科
杉山 聡一

藤木理事長が「第54回 医療功労賞」を受賞

このたび、当法人の藤木理事長が「第54回 医療功労賞」を受賞され、天皇陛下に謁見の栄誉を賜りました。

本受賞は、長年にわたる地域医療への貢献が高く評価されたものであり、当法人にとりましても誠に名誉な出来事でございます。

なお、当日の様子は宮内庁公式Instagramにてご覧いただけます。



宮内庁公式Instagram
こちらからご覧いただけます

セミナー・講演会情報

●虐待防止研修会 [※日本専門医機構認定共通講習\(1単位:医療倫理\)](#)

講演 『～みんなで取り組もう！虐待の予防と早期発見～』

- ・講師 小児科 主任部長 梶 俊策 先生
- ・日時 2026年5月14日(木) 18:00~19:00
- ・場所 津山中央健康管理センター3F 慈風会記念ホール